

※以下は要約文となりますので、詳細は配信動画等をご覧ください。

## 【令和8年度6月補正予算案知事記者会見】

### ● 令和8年度6月補正予算案

補正予算額は、73億円の増額補正。補正後の予算総額は5,543億円。

内訳は、物価高騰対策23億円（交付金を使用した物価高騰対策15億円、通常補正8億円）、社会資本整備に係る国庫認証増38億円、国の経済対策（令和7年度国補正）への対応分12億円。

#### 物価高騰対策として、切れ目なく支援（R4～R8.6月補正）

物価高騰対策15億円から説明する。物価高騰対策は、令和4年から切れ目なく継続。止血的な対応に加えて、それが構造改革に結びつくよう意識し、未来に生かすような形で措置をしてきた。令和7年11月追加補正からは、国の重点支援地方交付金を活用。今回の11事業、15億円を合わせて計131億円の措置となる。

きめ細やかに網羅的に、未来を拓く形で、佐賀らしい支援を継続的に行っている。

#### 医療・福祉・保育施設等支援 6.2億円

この分野は、診療報酬や給付費を、国が定める公定価格で運営しているため、物価高騰分を価格転嫁できない。物価高騰分が、まだ公定価格に反映されていないこともあり、現場は厳しい状況にある。また、中東情勢が緊迫化し、ナフサ由来のもの調達が、困難になってきている。それらを鑑み、措置を行う。

第5弾は、入院・入所系、通所系、訪問系・事務所に実施する。

#### 農林水産業に関わる方への支援 3.9億円

足元の負担軽減と将来を見据えた投資を一体的に支援していく。

1つ目は、猛暑対策の資機材導入を強化する。

- ・遮光ネット、被覆材などに対する補助上限額を30%引き上げる。
- ・増加した事業者に対応する。

2つ目は、農業用水路工事、林業機械の整備を支援。

- ・県産木材を活用し、農業用水路整備を進める。
- ・林業機械部品の高機能化を支援。

3つ目は、玄海地区漁業を支援。

- ・遠い漁場、夜間照明が必要なイカ漁など燃油高騰への支援。
- ・生産コストの低減を図るため、エンジンの更新・整備などの費用に補助を行う。

### 中小事業者支援 3.7 億円

生産性向上を軸にピンチをチャンスに変える挑戦を支援。

賃金アッププロジェクト第6弾では、約490件の申請がありニーズが高い。

第7弾は、企業が改革と賃上げをセットで行うことで、補助率最大4分の3を支援。従業員がいない事業者への支援も行う。加えて、省エネ設備導入による燃料費負担の軽減はニーズが高いため増額。多角化による経営基盤強化への支援も行い、成長を後押しする。

### ● 通常補正分 主な個別事業

#### SSP 体操競技拠点化支援事業 2,500 万円

令和6年、県と白石町と DragoingSports（日本トップレベルの体操競技指導者 龍氏が設立）が連携協定を締結。令和7年、旧福富中学校体育館を活用し、九州トップクラスの体操競技施設、ジムナスティクスホール白石をオープンした。

体操関連の取組が進み、県内外から白石町にスポーツ進学者が増加。また、全国から合宿を受け入れているが、住居や宿泊施設などの受入れ体制に課題がある。そこで新たに、アスリート寮と合宿所の整備を支援する。

- ・旧佐賀銀行出張所を改修し、中高生約10人程度が入居可能な女子寮として活用予定。白石町が全額補助するので、その半分を県が支援する。
- ・旧福富中の部室棟を30人規模の合宿所として改修。白石町が過疎対策事業債を活用するため、町の自己負担分の半分を県が補助する。

寮と合宿所は、令和9年4月に運用開始予定。

#### 障害児・者のための歯科治療体制整備事業 120 万円

障害児・者は、治療への恐怖心などから、全身麻酔下での歯科治療が必要になる。この治療には、一定の経験と技術が必要で、地域の歯科医院では困難なケースもある。全身麻酔下で治療できる施設は限られていて、県内では佐賀市と鳥栖市の2か所だけ。そのため、数か月の治療待ちや長距離通院の負担などの課題がある。専門的知識・技術を有する歯科医師の育成も必要になる。

西部地域での治療体制を整えるため、福岡歯科大学から指導医師を派遣してもらい、地域の歯科医師と連携し技術を習得、運用していく。

#### 社会資本の整備に係る国庫認証増 38 億円

- ・道路の整備：橋梁等の構造物工事などに10.2億円増。
- ・河川の整備：松浦川の河川拡幅工事など、県内25河川の整備に9.4億円増。

- ・公園・街路：肥前鹿島駅周辺のロータリー整備等に 8.1 億円増。
- ・農地の整備：園芸団地の整備等に 3.5 億円増。
- ・農業農村整備・山の保全整備：防災・減災対策等に 6.9 億円増。

#### 国の経済対策（令和7年度国補正）への対応 12 億円

国から具体的な内容が示され、それに応じてメニュー化した。

- ・医療現場や介護事業所への支援を予算化。
- ・災害時等の歯科保健医療体制の確保等：1.1 億円（国庫 10/10 等）。
- ・農業分野では、県産麦の生産性向上への支援：4.5 億円（全額国庫）。
- ・農地利用効率化への支援：0.9 億円（全額国庫）。
- ・スマート農業機械の取得支援等：0.6 億円（全額国庫）。